



工事タイムス

— 鐵道 —

○關門隧道 鐵道省では九月三十日大臣官邸に野村龍太郎、吉市公威、古川阪二郎、岡野昇、那波光雄、廣井勇、中山秀三郎、田邊朔郎諸氏等斯界の權威、並に海軍省米村水路部長、前鐵道省技監杉浦宗三郎、一瀬内務省技監の諸氏を招待して關門隧道會議を開いたが席上議論も多く、地質の關係や作業の困難から經費が嵩み、第二の丹那隧道となりはしないかと危ぶむ者もあり、殊に要塞地帶に屬するので軍事上から兎角の議論が持上り、即ち戰時の爆彈投下等破壊に關する危險、平時の艦船の投錨や沈没等から隧道が破壊される虞れがありとするもので、無經驗の大仕事だけに多くの懸念が各方面に湧いて居る。が何れにしても大正二十三年迄には開通される筈で地質、潮流、船舶交通等に就き調査費として尙ほ80萬圓を計上して十五年度迄には工事に着手する様に充分の調査を繼續する事になつて居る。

○地下鐵工事 で十月二十六日淺草區榮久町道路に長さ13間、幅4間深9尺程の陥没が生じた、原因は地下掘鑿個所に舊下水があり、漏水のため土厭の變化を生じたらしい、人家にも被害はなく十八時間程度で復舊し車馬の交通を許した。

○兩國の鐵道橋 は隅田川の一俸觀として鐵道省で目下設計中であるが、幅は6間長さ100間工費60萬圓の堂々たるものである。

○大阪市地下鐵 の地質調査は目下進行中であるが今日迄の結果によると一帯に地下50尺位で軟弱なる層がある、而して質は砂利、粘土等が200尺以下迄交互に層をなしてゐる、尙ほ此の調査は來年迄に約200個所位もやる豫定。

○製鐵所電鐵工事 は3~0萬圓の豫算で八幡製鐵所より戸畠作業所に通ずる炭津類運搬用線路として築造される事になり、十一月に請負指名入札に附する由なるが、特に延長1200米、幅10米のトンネル工事は地質軟弱なる爲め最も注意を要する難工事で

ある由。

○大社宮島鐵道 出雲大社の同鐵道は遠藤技師其他にて測量を終り、目下設計を急ぎつゝありと。

— 建築 —

○世界一の取引所 東京株式取引所の本建築は横河工務所の設計で、工事は直營で今年二月から進行してゐるが、鐵骨組立の一部を終り十月十八日盛大に上棟式を舉行した。完成の上は總延坪1萬坪の大建築で工費600萬圓の豫算である。

○赤十字社 芝山内の赤十字社事務所は震災後の復舊工事なり三階建の煉瓦造が竣工した。

○秩父宮 新御殿が赤坂離宮内に今春起工され、工費50萬圓の鐵筋コンクリート二階建で來年六月竣工。

○郊外に鐵道病院 理想的設計が愈々出來上つたので千駄ヶ谷5000坪の地に近く起工する、鐵筋コンクリート四階建で來年七月竣工の豫定。

○全國の貧民街 を鐵筋コンクリートのアパートに改良する計劃は内務省來年度豫算に250萬圓を通過さるゝ事になつた。不良住宅の改善は十ヶ年の繼續事業で、最初はまづ六大城市に、それから順次各府縣の大きな都會に、100戸以上の貧民街はすべて建かへるといふ手配で、差當り着手るべき東京大阪等にいはゆる貧民街が跡を絶つのも遠からぬことであらう。アパートの形は今現に同潤會が猿江裏に建築中のものを標準にするはずで原則としては鐵筋コンクリートであるが、土地の情況によつては三分通り木造を取り入れてもよいといふことになつて居り、家賃は從前のもの以上とせぬこととなつて居るから

?圓か5圓でコンクリートの文化住宅に住めようといふもの、無論改築中は臨時の假り住宅に収容される、目的が目的であるだけに衛生や防火の設備が完全にされるのは勿論特に市街の美觀といふ點に注意が拂はれるといふから、今までとは正反対に労働者街といへば二、三階の綺麗な大建築が立ちそろつた美しい街といふことになる譯である。

○檜造りから鐵筋に 大阪市の東區愛日學校は總檜材の御殿作りとして世界第一と稱せられるが今度愈々鐵筋コンクリートの洋館に改築される由。

○新大阪府廳舍 は東區大手前町に延坪9218坪の宏壯な建物が出来、十一月七日から新廳舍に移る。

○官衙建築 委員會第五回總會は十月十八日藏相官邸に開催され、敷地及び廳舍に關し打合した。

○大仕掛の產院 東京府が十六年度に 36 萬圓の豫算で鐵筋コンクリート三階建の實費產院を新築豫定
○東洋一 の果物市場が東京神田山本町に數地一萬坪に十月起工する。設備は賣場約 1500 坪、倉庫及び計算場 1300 坪、競賣場 76 坪、荷揚場 160 坪、食堂 155 坪、附設商人賣場約 120 坪、事務室 50 坪でその他バナヽを成熟させるために瓦斯保溫の大地下室や、芋洗ひのための電氣裝置も出來、なほ場内には三等郵便局まで設備されて東洋に誇るべき大規模なもので、經費は約 150 萬圓で來年十一月までには竣成の筈である。

— 道 路 —

○北海道野付牛 中ノ澤の拓殖道路は十月二十五日落成式を舉げた、工費 2 萬圓延長一里餘。

○櫻道大トンネル 横濱市元町から本牧方面に通ずる櫻道トンネルは廣さに於て日本一大トンネルであるが愈々 50 萬圓の豫算で復興局横濱出張所で起工する事になつた。

— 橋 梁 —

○豆瀧江大鐵橋 支那朝鮮國境を連絡する同橋は工事費 35 萬圓にて十月十日咸鏡北道上三峰にて起工式を舉げた。

○長門峠の架橋 山口縣の長門峠の難所たる千瀬洞に山口町の國司清造氏外有志が 4000 圓を集めて吊橋を架ける事になり十月十二日縣の認可があつた。

— 港 灘 —

○本年完成の港灣 目下修築中の内務省所管港灣の内で本年度に完成すべきものは次の四港である。

○長崎港 大正九年擴張計畫を樹てられ直ちに起工 249 萬圓を投ぜられたるもの。

○四日市港 明治四十三年起工續延べに續延べを以てせられ漸く完成を告ぐるに至りたるもので、總經費 636 萬圓を要したるもの。

○名古屋港 大正九年工事に着手總經費 867 萬圓を投ぜられたるもの。

○室蘭港 の改修計畫が十月十八日鐵道省で次の如く決定された。

一工事設計 三期に分けて實施す第一期計畫は現高架棧橋附近海面を埋立て繫船岩壁及埋立護岸工事を建築し岸壁線に沿ひ石炭積込機を据付け、木造高架棧橋を撤去し新に長さ約八百呎幅六十呎石炭積込棧橋を建築す、第二期計畫は、

輪西地先鐵道省豫定埋立地の一部を埋立て北部に

防波施設の外木材及船舶焚料炭を兼扱ふ爲、長約 2400 呎幅約 570 呎の埠頭を設け其の南方に長さ約 1000 呎幅 80 呎の石炭積込棧橋一基を築造す。

第一期計畫は大正十六年度着手の上三年半後一部取扱を開始する豫定にして第一期工事完成後第二期計畫に着手する見込。

○小樽港 の改修計畫も同時次の如く發表された、一、工事設計 二期に分け第一期計畫は、小樽築港驛附近鐵道省埋立豫定地の外若竹町地先海面一部を埋立て長さ約 900 呎幅 60 呎の石炭積込棧橋を建築し石炭積込設備を設け別に木材取扱設備をなす。

第二期計畫左の如し

若竹町前面及平磯岬南方朝里村宇熊碓地先海面を埋立て第一期計畫に準じ施工す。

第一期計畫は大正十六年度工事着手の上四ヶ年後一部取扱を開始し第二期計畫は將來必要に應じ施工の豫定とす。

○横濱大防波堤 の築造實行の政府に對する陳情は平沼、大貫の市會正副議長により十月十四日片岡藏相に再三の促進陳情をされた。

○岸和田市 港灣計劃は目下丹羽博士の手で設計中であるが、十一月八日內務省の島課長大阪府の村山土木課長等觀察した。

— 公 園 —

○兒童の遊園 東京市に 52 の小公園を建設すべく目下進行中であるが、別に近づ神田小川町に 350 坪の空地を利用して附近有志協議の結果 1200 圓の寄附金を集めて一般兒童の運動設備をして開放した。都會に最も意義ある事業だ。

— 水 道 —

○水道連絡工事 東京市水道の和田堀線と淀橋線、淀橋線と本郷線との連絡工事に近く 30 萬圓を投じて着手し、自由労働者約 5 萬人に職を與へる由。

○岡山市上水道 擴張工事第二期通水式は十一月七日半田山配水池畔にて舉行、大井清一博士、島内務技師其他參列した、同工事は豫算 170 萬圓を以て大正十二年に着工今回竣工したものでこの擴張工事によつて從來十二萬人の給水能力が十八萬人に増加することになった。

— 人 事 —

○高田景 神奈川縣土木課長より復興局横濱出張所長（二等）を命ぜられた。

工事タイムス

- 伊部貞吉 復興局技師を休職、囑託外國出張。
 ○岩井芳通 同上
 ○錢高作太郎 先月九日歐米建築工事視察より歸朝。

米 松 角 材	123	123	142
杉 丸 太	400	400	471
檜 丸 太	320	320	400
平 均	234	236	263

— 雜 錄 —

- 復興事業費 堀切新長官は十月十四日復興局に部長會議を開き、東京市執行の復興事業費1億13百萬圓同執行の分約2000萬圓の不足に關し執る方策を協議した、不足の理由は震災直後の計畫が粗瀬なりと其後の經濟狀態の變化等に因るものである。
 ○官廳の事務能率 増進の爲め事務簡捷の件は行政調査會で審議中であつたが愈々具體案を決定して各省認可不要事項を各官廳に通達する事になつた其條項中には土木行政及び都市計劃に關するもの多數がある

○業者の陳情 鋼鐵關稅引上げ案に反対する東京の建築、鐵工、機械業者の内、大林組、清水組、戸田組、錢高組、大倉組、竹中工務店、松村組、安藤組、島藤組、石井鐵工所、石川島造船所、新潟鐵工所、横河橋梁製作所、横濱ドツク、日立製作所等が十月二十五日會合の結果連合して各省關係に反対意見を陳情する由。

○建築材料低落 十月中の建築材料相場の内重なるもの五十三點を十八種に分類の上算出した物價指數平均は二三四で前月に比すれば二の低落である、内訳は次の通り

	十月	九月	前年 十月
割堀、砂利、砂	295	295	341
セメント	173	182	182
煉瓦	185	179	210
石材	347	371	371
鐵物	128	128	148
亜鉛鍍鐵 平板及生子板	144	145	169
銅板	147	147	152
家根(瓦、スレート)石綿盤	186	186	183
硝子	164	159	209
杭及梁松丸太	294	206	339
長杉丸太	245	245	300
押角(杉及檜)山挽角(楮及梅)	322	323	327
板類(杉、松、エゾ松)	222	226	244
葉柄(杉、松)	224	224	251
松挽立小屋材	288	288	294

○八丈島 の附近に世界一の深海9,435米の箇所を日本測量艦満洲が音響測深器で發見した。

○ウインチ の逆轉の爲めハンドルにて負傷した高木某は其原因が工事の設備不完全に基くものとして神田淡路小學校の建築請負者たる錢高組に對し損害及び慰藉料の請求訴訟を提起した(十一月九日)

○北海道宗谷 支廳管内利尻郡脣形村築港工事中に浚渫船にてダイナマイト爆破して船は破壊、死者一人、重傷三人(十一月九日)

○狭山池 の大工事起工さる、行基菩薩改築以來有名な大阪府南河内郡三都村狭山大池は今回50萬圓の工費にて四ヶ年繼續事業として改築される事になり、十月二十七日起工式を挙げた。

○安部磯雄 吉野作造、堀江歸一氏等の主唱せる無產新政黨が組織せらるゝ事になり十一月二十日芝園の協調會館に第一次協議會を開く豫定で主要なる構成分子は、

- 1 労働總同盟 (7萬)
- 2 日本労働組合總聯合 (5千)
- 3 官業労働 (2萬)
- 4 工人クラブ (4千)

等(十一月十三日の國民新聞に依る)である

○日本工人クラブ 上述の如く工人クラブが無產政黨としての色彩を鮮明にする事はクラブ總會の決議によるものとするも今後の會員に多大の變動を生ずるであらうと見られる。

◆土木表彰 北海道岩内郡發足村では十月三十一日土木事業功勞者表彰式をやつた。

○セメント聯合會 は先月十五日大阪に總會開催、販賣制度統一、生産制限更改、關稅政策等附議

○原町無電局 今回大擴張工事を行ふ事となり從來の設備の外に660呎の大鐵柱5本にアンテナを張り100萬圓の豫算で世界各國の放送を受信する。

○植實宗三郎 氏が日本趣味の藝術的な創作家具展覽會を東京高島屋に開いた。

